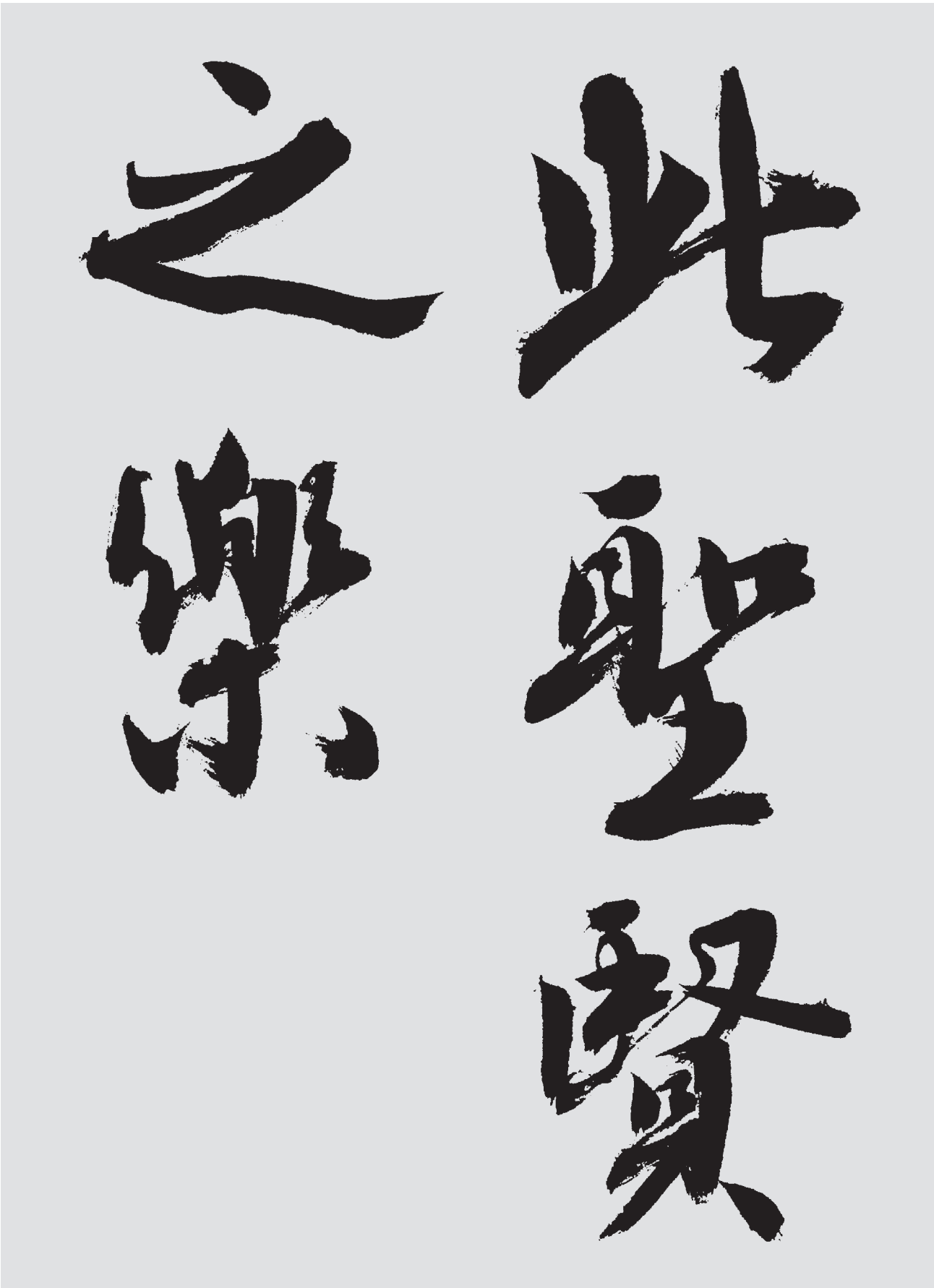


参 考 手 本

此聖賢之樂

高 木 聖 雨 先 生



※これは規定課題ではありません。

参 考 手 本

此聖賢之樂

※これは規定課題ではありません。



高 木 聖 雨 先 生

条幅かな

条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段~準三段)

よしの川きしの山吹ふく風にそのかけさへうつろひにけり (紀 貫之)

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。



前後赤壁賦 (元・趙孟頫)

曰有客無酒有酒無肴月白風清如此良夜

浮 乘 清 郷 先 生 書



道因法師碑 (唐・歐陽 通)

於是杖錫出山子焉孤邁恐罹刑憲靜念觀音

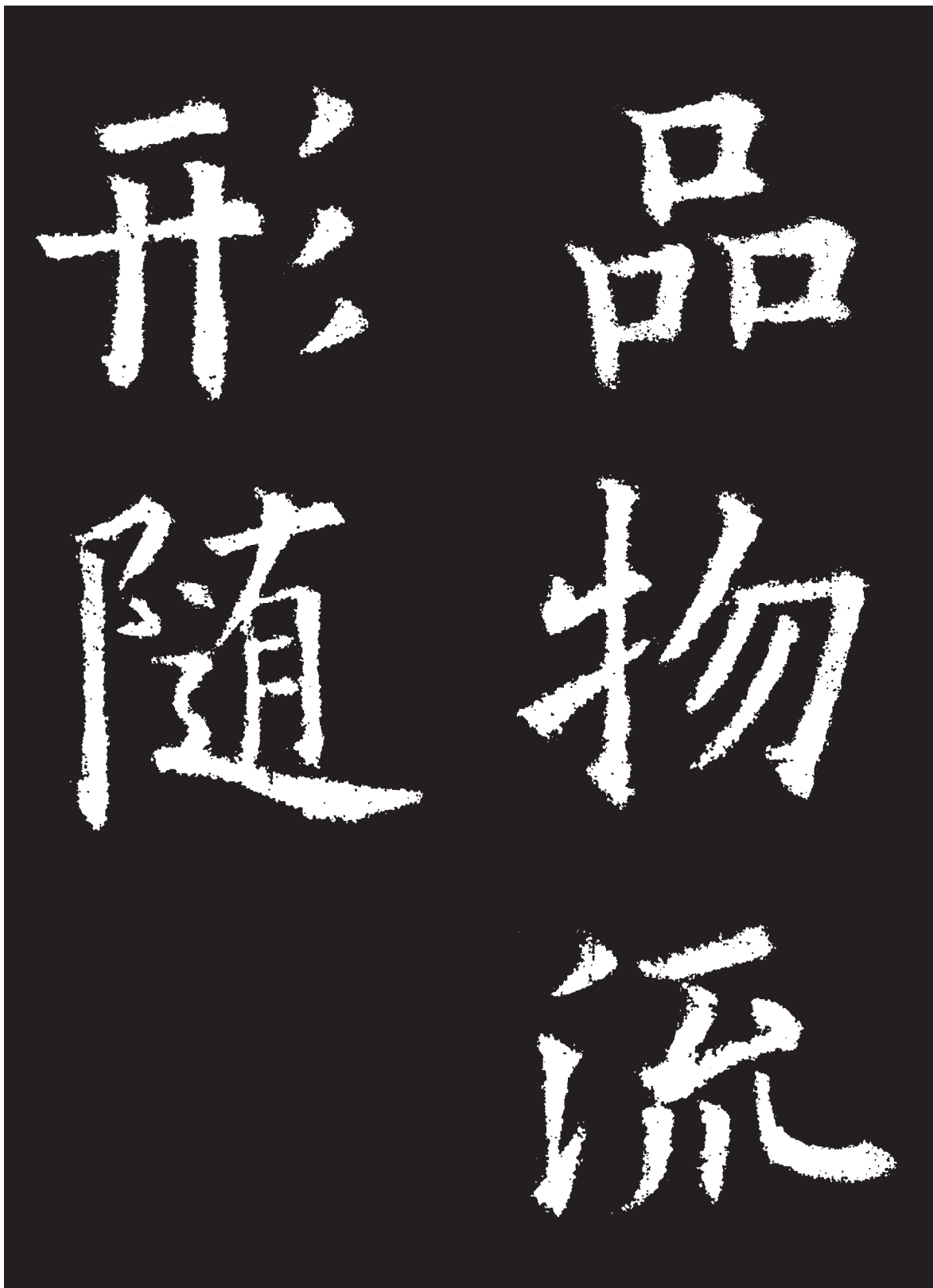


条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(5月10日締切)

半紙規定 (一)

九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)



清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書  
〔二級以下〕楷書

品物流形す。感に随いて

品物流形随

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(5月10日締切)

半紙規定 (二)

曹全碑 (漢・作者不詳)



止右扶風或

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

右扶風に止まり、或いは

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(5月10日締切)

条幅参考手本

柳巷還飛絮春餘幾許時吏  
人休報事公作送春詩

田邊翠鶴先生

柳巷還飛絮 春餘幾許時 吏人休報事 公作送春詩

柳巷還飛絮 春餘幾許時ぞ 吏人事を報ずるを休めよ 公春を送るの詩を作る

山田翠阜先生

江碧鳥逾白 山青花欲然 今春看又過 何日是歸年  
江碧鳥逾白 山青花欲然 今春看又過 何日是歸年

江碧鳥逾白 山青花欲然 今春看又過 何日是歸年

江碧にして鳥逾いよ白く 山青うして花然んと欲す 今春看みす又過ぐ 何の日か是歸年ならん

条幅参考手本

身退卑周室 經傳拱漢皇  
 谷神如不死 養拙更何郷  
 神如不死 養拙更何郷

長 沢 豊 雲 先生

身退卑周室 經傳拱漢皇 谷神如不死 養拙更何郷  
 身は退いて周室に卑く 経は伝わりて漢皇を拱せしむ 谷神如し死せずんば 拙を養う更に何れの郷ぞ

船 久 保 棠 苑 先生

東海の小島の磯の白砂にわれ泣きぬれて蟹とたはむる  
 われ蟹とたはむる

東海の小島の磯の白砂にわれ泣きぬれて蟹とたはむる (石川啄木)

啄木つうた  
 棠苑か

半紙かな（初段以上）

鳥の音ものどけき山の朝明けに霞の色は春めきにけり（京極為兼）

支 部 名      段      姓      号（鉛筆可）

朝あき  
 鳥の音ものどけき  
 山の朝明けに霞の色は春めきにけり

浮 乗 清 郷 先 生 書

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。  
※ちらし文字変換は自由

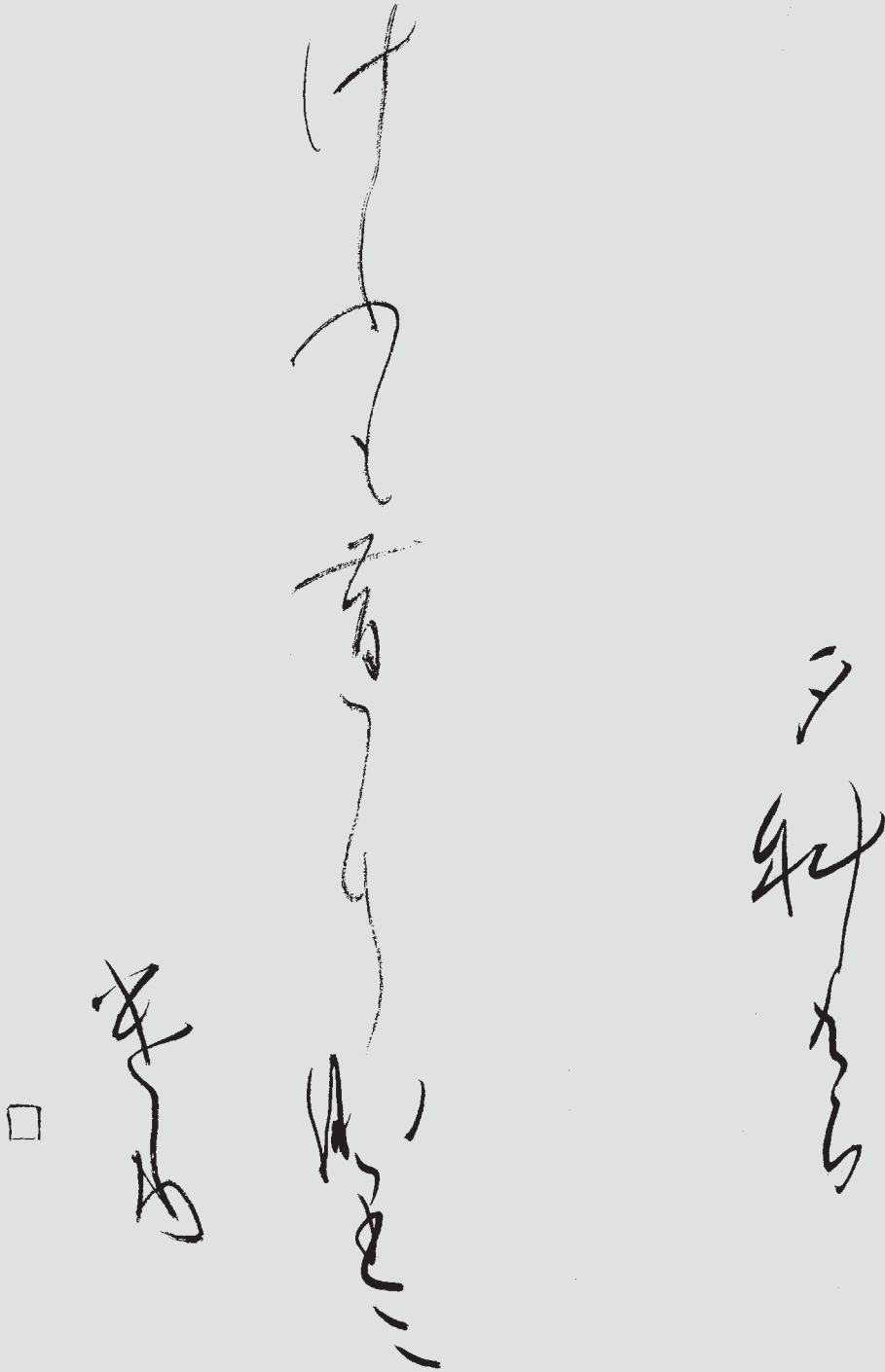
（5月10日締切）



半紙かな（1級～8級）

夕ざくらけふも昔に成りにけり（小林一茶）

支部名 級 姓 号（鉛筆可）



※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

※ちらしし文字変換は自由

船久保 棠 苑 先生

（5月10日締切）

実用文（準三段以上）

春爛漫の花の色紫匂う雲間より紅深き朝日影のどけき光さし添えば鳥は囀り蝶は舞い散り  
来りまよも尖りあり  
支部名 姪 号

〈書風任意〉春爛漫の花の色紫匂う雲間より紅深き朝日影のどけき光さし添えば鳥は囀り蝶は舞い散り来る花も光あり

旧制第一高等学校寮歌『春爛漫の花の色』より

山田翠阜先生

(5月10日締切)

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

桜咲くころ小学校の近くでは黄色  
の帽子に真新しくランドセルを背  
負った子ども達を見かける。  
心して車のハンドルを握る。

支部名 飯級 姓 号

田中奎堂先生

（5月10日締切）

細 字

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隸書まで。

茅<sup>ぼう</sup> 庵<sup>あん</sup>  
 黍<sup>しよ</sup> 稲<sup>とう</sup>  
 かやぶきの家。  
 さびや稲。

豊<sup>ほう</sup> 穰<sup>じょう</sup>  
 豊かなみのり。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

支 部

段

姓

号

茅	茅	茅	茅
庵	庵	庵	庵
黍	黍	黍	黍
稲	稲	稲	稲
垂	垂	垂	垂
重	重	重	重
肥	肥	肥	肥
田	田	田	田
豊	豊	豊	豊
穰	穰	穰	穰

硬筆（初段以上）

卯の花のいみじう咲えたる折うへ、車の  
簾、かたはらなごにせうあまうへ、おそひ、  
棟などに、長そ枝を葺えたるやうにせう  
たれば、たご卯の花の垣根を牛にかけ  
たるぞと見ゆる。枕草子より

支那名

菖

娃号

青柳江雲先生

（5月10日締切）

硬筆（4級以下）

硬筆（1級～3級）

本院定型用紙・たて半分に書く

田起こしや種蒔きの時期を決める目印と  
 された雪形の数は、新潟県が最多という。  
 支部名 級 姓 号

齊藤 翡流 先生

田起こしや種蒔きの時期を決める目印と  
 された雪形の数は、新潟県が最多という。  
 支部名 級 姓 号

齊藤 翡流 先生

「新潟日報」より抜粋

（5月10日締切）

中2用

支部名

生育と植林

段級

名

前

田邊玉翠先生

中3用

支部名

母校の伝統

段級

名

前

田邊玉翠先生

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)

小6用

支部名

段級

名前

青葉 目 葉 に

朝平霞山先生

中1用

支部名

段級

名前

山里 鳥 山 里 鳥 大 子 久

田邊玉翠先生

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)



小4用

支部名	は 五
段級	
名前	れ 月
前	

朝平霞山先生

小5用

支部名	と 山
段級	
名前	り 菜
前	

朝平霞山先生

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)

小2用

支部名

段級

名前

主幹 菅野翠濤

小3用

支部名

段級

名前

主幹 菅野翠濤

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)

中1

世界の国旗の図案は、  
星が多く使われている。

中2

日本は四季の変化に富  
んだ美しい自然がある。

中3

北日本では四月後半が  
桜の満開予想です。

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

たこし

中1～中3

青柳江雲先生

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)

小1・幼年

ふたい  
りい  
えま  
びぐる  
いかか  
かに

小1～小3

小 2

かあ  
ぽおい  
かりう  
かふ  
空に  
小さ  
なくも

若月久美子先生

小 3

水人間  
はかが  
かか  
せない  
ために

小 4

しよ  
に走  
つて  
いま  
す。  
草原  
で少  
年が  
犬と  
いっ

小4～小6

小 5

いっ  
せいに  
走り  
出した。  
信号  
が青  
になり、  
車が

齊藤翡流先生

小 6

情を  
失い  
かけ  
てい  
る。  
現代  
人は、  
自然  
への  
愛

先生

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)

# 小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

美しい  
春の草花

主幹 菅野翠濤

季語Ⅱ「菜の花」

海辺の菜の花畑、うららかな春昼をひとしきり波の音が高くきこえてくる、の意。

船久保 棠苑 先生

# 中学部かな課題

支部名

段級

名

前

菜の花畑  
昼ひとしきり海  
の音

(5月10日締切並びに前期昇段級試験課題)